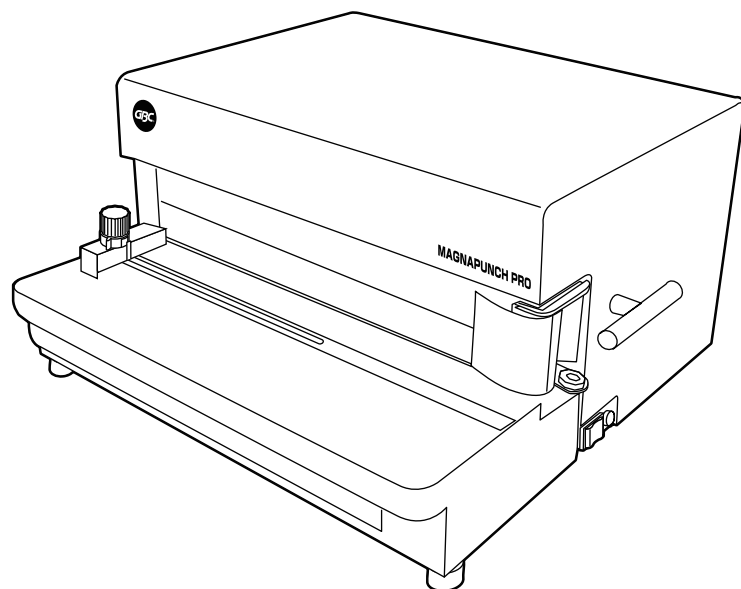




取扱説明書

電動パンチマシン MAGNAPUNCH PRO



アコ・ブランド・ジャパン株式会社

MAGNAP V1

はじめに

このたびはGBC電動パンチマシン『Magnapunch』をお買求めいただき、ありがとうございました。

GBC『Magnapunch』はワンタッチで簡単にパンチダイスを交換でき、様々なパンチパターンに対応できます。バインディングシステムにおけるパンチングをパワフルにサポートする電動パンチマシンです。

ご使用になる前に、必ず取扱説明書をよくお読みいただき末永くご愛用くださいますようお願い申し上げます。

本取扱説明書は必ず保管してください。

目次

1・ 内容物の確認	1
2・ ご使用上の注意	2
3・ 各部の名称と働き	4
4・ ご使用の前に	6
パンチダイキットの選択	6
パンチピンの調整	6
パンチダイキットのセットアップ	7
フットスイッチのセット	7
5・ 操作方法	8
6・ パンチくずの処分	11
7・ お手入れ方法	11
8・ 製品仕様	11
9・ こんな時は	12
保証とサービス(保証書添付)	

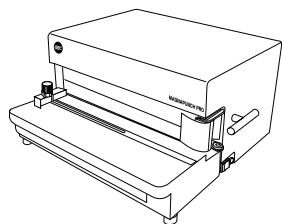
お客様へ

- ★小さなお子様自身の使用、または小さなお子様がいらっしゃる環境での使用は絶対にしないでください。
また使用後は必ず電源スイッチを切り、電源プラグも抜いてください。
- ★本機は制振性を高めるために底面にゴム製の足(ゴム足)を使用しております。一般に、ゴム製品に接する面の材質によっては(特にビニル系)、接触すると褐色に変色することがあります。
本機を置く場所の材質によって、変色を避けるためゴム足が直接触れないようにマット等の保護材を使用してください。

1・内容物の確認

下記のとおり、本体および付属品が同梱されています。

マシン本体



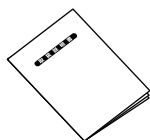
フットスイッチ



電源コード
(アース端子付)



取扱説明書(保証書付き)



※必ずアース線を接続してご使用ください。
電源プラグをコンセントへ接続する前に、必ずアース線を接続してください。
また、アース線を外す時は必ず電源プラグをコンセントから抜いた後に行ってください。

※付属の電源コードは、本機専用です。
他の電気機器ではご使用できません。

2・ご使用上の注意

表示の意味



警告

この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。



注意

この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

安全にご利用いただくために、下記の注意事項を必ずお守りください。



警告



危険ですので、お子様には絶対に使用させないでください。
※思わぬけがをする恐れがあります。



危険ですので、絶対にパンチ用挿入口には手を入れないでください。
※思わぬけがをする恐れがあります。



濡れた手で電源プラグを扱わないでください。
※感電の恐れがあります。



電源コードを傷つけたり、加工したりしないでください。また、コードの上に重いものをのせたり、しないでください。
※火災、感電の恐れがあります。



ご自分で分解、改造、修理をしないでください。
※感電や思わぬけがをする恐れがあります。



万一、煙が出たり、変な臭いがするなど、異常な状態になりましたら、使用を中止して、電源プラグを抜いてください。
※火災、感電の恐れがあります。

⚠ 注意



本機は紙類の電動パンチマシンです。他の目的に使用しないでください。
※故障の原因となります。

★OHPシート・カーボン紙・感熱紙・封筒(糊がついているため)・ポリ袋・布・ビニール・フィルム・ラベル用紙・シールなどの糊の付いたものは細断には適しません。パンチしないでください。



本機は重量がありますので水平で安定した場所に設置してください。また、設置するテーブルや台は丈夫でしっかりしたものをご使用ください。
※思わぬけがをする恐れがあります。



冷暖房機のそば、高温多湿な場所、埃の多い場所で使用しないでください。
※火災、感電の恐れがあります。



本機に水などをかけないでください。
※火災、感電の恐れがあります。



電源プラグを抜く時は必ずプラグ部を持って抜いてください。
※火災、感電の恐れがあります。

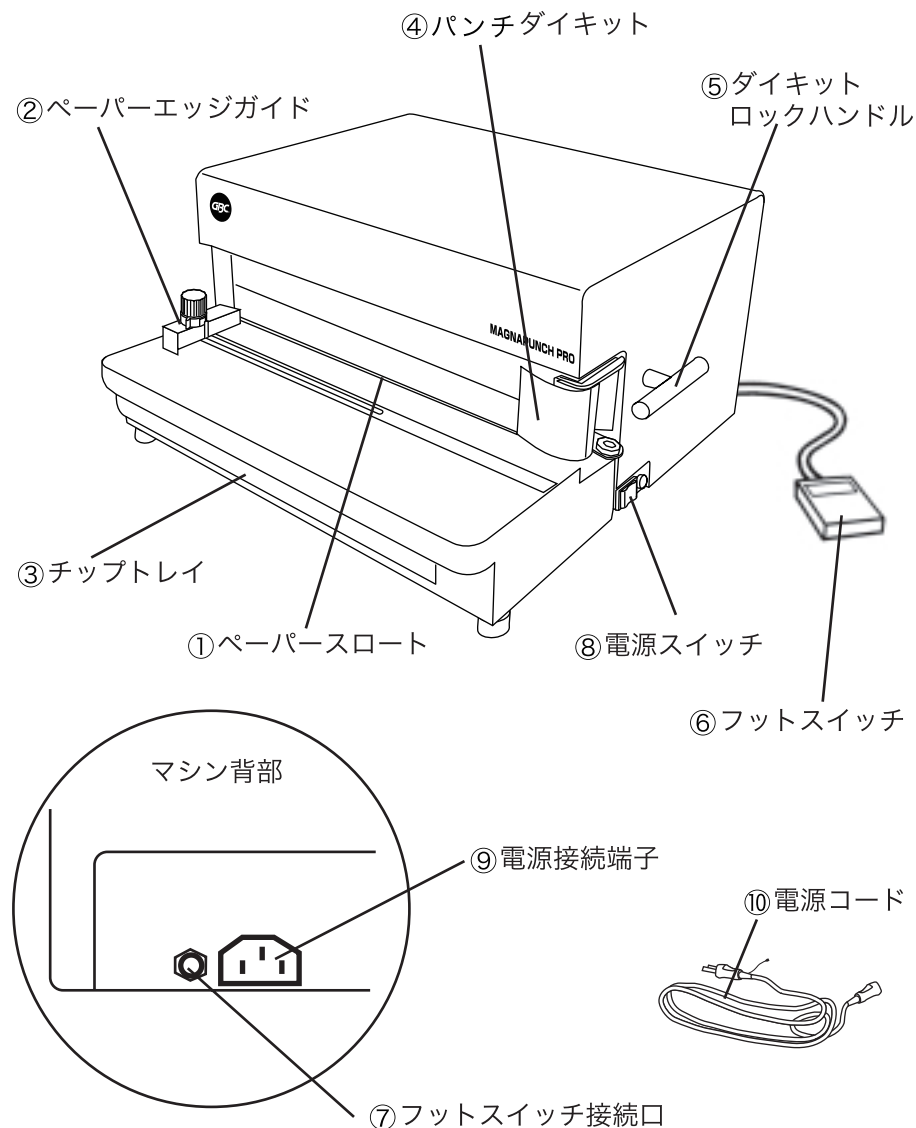


必ずコンセントの近くで本機を利用し、電源プラグが容易に着脱できるように、コンセントの傍らに物を置かないでください。



電源は必ず単独のAC100V電源をご使用ください。本機は消費電力が大きいので、タコ足配線はしないでください。
電源プラグをコンセントへ接続する前に必ずアース線を接続してください。またアース線を外す時は必ず電源プラグをコンセントから抜いた後に行ってください。
※火災、感電の恐れがあります。

3・各部の名称と働き



①パンチスロット

パンチする書類を奥までしっかりと入れ、左側をペーパーエッジガイドに当ててパンチしてください

②ペーパーエッジガイド

上部のノブをゆるめ、ペーパーエッジガイドの位置を移動させてパンチ位置を調整するガイドです。「トリガースイッチモード」にした場合、ペーパーエッジガイド内側にある「トリガースイッチ」を書類で左側に押すことによりパンチすることができます。

③チップトレイ

パンチされたチップ（紙くず）をためるトレイです。

④パンチダイキット

パンチダイキットを交換したり、パンチピン数を調整する時は、ロックを解除してパンチダイキットのハンドル部を持って引き出してください。

⑤ダイキットロックハンドル

パンチダイキットを交換したり、パンチピン数を調整する時は、このロックハンドルを左方向に回してパンチダイキットのロックを解除してください。その後、パンチダイキットのハンドル部を持って引き出してください。終了後は必ずロックハンドルを水平になるように戻してください。

⑥フットスイッチ

フットペダルを踏むことにより簡単にパンチすることができます。

⑦フットスイッチ接続口

フットペダル空厚式を採用していますので、漏れないようにチューブをしっかりと奥まで差し込んで使用してください。

⑧電源スイッチ

電源スイッチを“Ⅰ”側へ入れますと、ペーパーエッジガイドにある「トリガースイッチモード」の電源が入り、“Ⅱ”側へ入れますと「フットスイッチモード」の電源が入ります。“O”の位置にしますと電源を切ることができます。使用しない時は、必ず電源を切ってください。

⑨電源接続端子

付属の電源コードを接続してください。

⑩電源コード

マシン本体背面にある電源プラグに接続し、AC100Vのコンセントへ差し込んでください。アース端子はアースターミナルのあるコンセントか、適切な設置のできる端子に接続してください。

4・ご使用の前に

パンチダイキットの選択

使用するパンチパターンのパンチダイキットを用意してください。

PBダイキット <プラスチックバインド用>

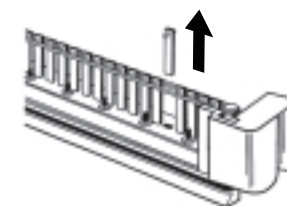


TLダイキット <ツインループバインド用>



パンチピンの調整

パンチする書類の辺のサイズに合わせてパンチピン数をセットしてください。



PBダイキット

用紙を一番左端の1番目ピンの位置に基準に合わせ、下記に要領でピンを抜き、ご使用される用紙サイズに調整してください。

※両端の余白の長さが均等になるようにペーパーエッジガイドの位置を調整してください。

用紙サイズ	長さ	パンチ穴数	使用ピン番号	抜くピン
A 4サイズ長辺	297mm	20穴	1～20番	21番目
A 4サイズ短辺	210mm	14穴	1～14番	15番目

※抜き取ったピンは大切に保存してください。

※ピンを戻す時は、しっかりと奥までセットしてください。

TLダイキット

用紙を一番左端の1番目ピンの位置に基準に合わせ、下記に要領でピンを抜き、ご使用される用紙サイズに調整してください。

※両端の余白の長さが均等になるようにペーパーエッジガイドの位置を調整してください。

用紙サイズ	長さ	パンチ穴数	使用ピン番号	抜くピン
A 4サイズ長辺	297mm	34穴	1～34番	35番目
A 4サイズ短辺	210mm	24穴	1～24番	25番目

※抜き取ったピンは大切に保存してください。

※ピンを戻す時は、しっかりと奥までセットしてください。

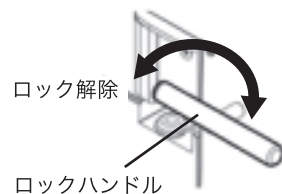
パンチダイキットのセットアップ

⚠ 注意

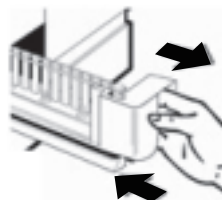


必ず電源スイッチがオフ“O”の位置になり、電源が切れているを確認してください。

- ①ダイキットロックハンドルを左方向に回して、パンチダイキットのロックを解除してください。



- ②右手でパンチダイキットのハンドル部を持ち、左手でキット本体を支えながら、マグナパンチ本体から引き出します。



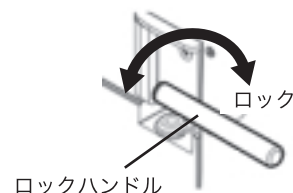
ダイキットを本体に戻すときは、ダイキット底部のガイド部を本体のガイドレールに合わせて押し込みます。

⚠ 警告



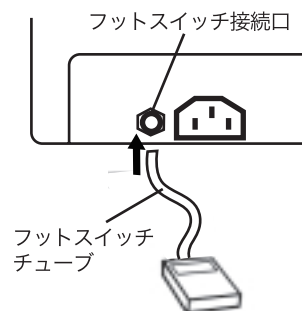
パンチダイキットは重量ありますので、必ず両手で持ってください。
※思わぬけがをする恐れがあります。

- ③ダイキットロックハンドルを右方向に戻して、パンチダイキットをロックしてください。
きちんとロックされていませんか、作動しません。



フットスイッチのセット

- ①付属のフットスイッチをマシン背面にあるフットスイッチ接続口に差し込んでください。
このフットスイッチは空厚式ですのでエアが漏れないようにしっかりと差し込んでください。

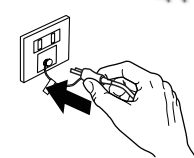


5・操作方法

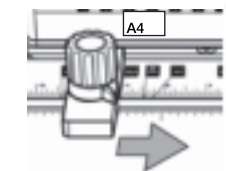
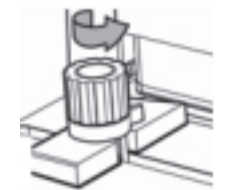
- ①付属の電源コードをマシン背面にある電源コネクタに奥まできちんと接続してください。



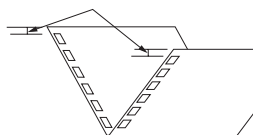
- ②電源スイッチがオフ“O”になっていることを確認してください。アース端子をアース接続した後にコンセント(AC100V)に差し込んでください。



- ③電源スイッチがオフ“O”になっていることを確認してください。ペーパーエッジガイドのノブをゆるめて移動させて、ペーパーエッジガイドを所定の位置に合わせて固定してください。



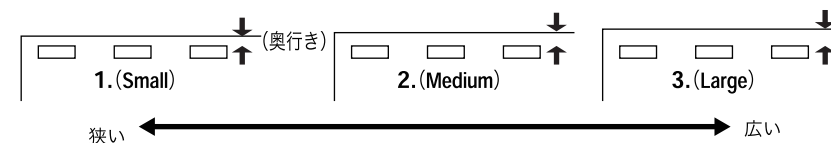
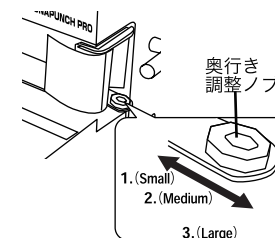
左右の余白が等しくなるよう



- ④テスト用紙を使用し、パンチテストをして左右の余白が均等であることを確認してください。

- ⑤パンチダイキット(PB限定)右下部の奥行き調整ノブを引き出し、使用するリングサイズに合わせて、パンチの奥行き(3段階)を設定してください。

設定	使用リング
1. (Small)	～ 8mm
2. (Medium)	10mm ～ 14mm
3. (Large)	16mm ～



重要

- ★パンチする前に、書類のパンチする側をきれいに揃えてください。
- ★パンチする時、書類を手で支えてください。支えていめんとパンチがずれることがあります。

⚠ 注意

機械の故障の原因となりますので、下記のパンチは絶対にしないでください。

- ❗ パンチは使用するダイスのパンチ能力枚数以下にわけてパンチしてください。一度に多量の紙を入れて無理なパンチはしないでください。
- ❗ 表紙用カバーや透明カバーをパンチする場合は3枚以下にわけてパンチしてください。
- 🚫 OHPシート・タック紙・和紙・PPシート等はパンチしないでください。

＜綴じる書類よりも大きな表紙を使用する場合＞

綴じる書類よりも大きな表紙をパンチする場合は、表紙のセンターにパンチできるようにペーパーエッジガイドを調整しなおしてください。

フットスイッチモード

- ⑥ペーパーエッジガイドをゆるめ、下部のノブを回してトリガースイッチのロックしてください。



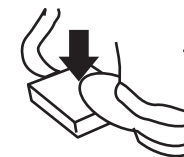
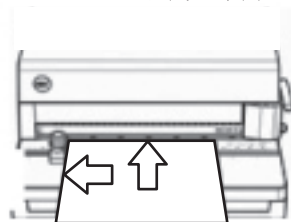
トリガースイッチ

- ⑦マシン側面にある電源スイッチをオン“Ⅰ”にしてください。



フットスイッチ

- ⑧書類のエッジを左側のペーパーエッジガイドとペーパースロットの奥まで、しっかりと当ててセットしてください。
次に、フットスイッチを踏んでパンチします。



- ⑨パンチが終了しましたら、必ず電源スイッチをオフ“O”にしてください。



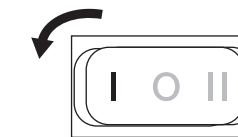
トリガースイッチモード

- ⑥ペーパーエッジガイドをゆるめ、下部のノブを回してトリガースイッチのロックを解除してください。



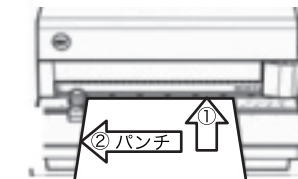
トリガースイッチ

- ⑦マシン側面にある電源スイッチをオン“Ⅰ”にしてください。

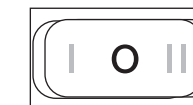


トリガースイッチ

- ⑧まず書類をマシンの奥にしっかりと当ててます。
次に奥に当てた状態で左へスライドさせて、書類でトリガースイッチを押してください。パンチすることができます。



- ⑨パンチが終了しましたら、必ず電源スイッチをオフ“O”にしてください。



6・パンチくずの処分

パンチくずがたまりますとチップトレイが抜けなくなったり、故障の原因となりますので、定期的にチップトレイのくずを捨ててください。7分目まで貯まりましたら必ず捨ててください。

チップトレイを戻す時はしっかりと奥までセットしてください。

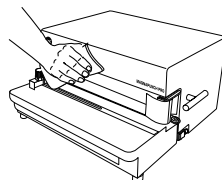


7・お手入れ方法

①電源スイッチがオフ“O”になっていることを確認してください。



②やわらかい布でから拭きをしてください。
※お手入れは本体の外部だけにしてください。



警告



ご自分で分解、改造、修理を絶対にしないでください。
※感電や思わぬけがをする恐れがあります。

8・製品仕様

商品名	MagnaPunch Pro	MagnaPunch Pro用 PBダイス	MagnaPunch Pro用 TLダイス
製品コード	7705643JP	7705644JP	7705645JP
サイズ(W) x (D) x (H)	450 x 510 x 270mm	476 x 71 x 96mm	476 x 71 x 96mm
重量 kg	50.6 kg	5.0 kg	5.0 kg
電源	100 V, 50/60 Hz	—	—
消費電力	500W	—	—
パンチサイズ	—	25穴	41穴
パンチ能力	—	39枚 (コピー用紙)	29枚 (コピー用紙)

9・こんな時は

現 象	原 因	対処法 (参照ページ)
動かない	◇電源プラグが正しくコンセントに入っていますか？ ◇電源コードがしっかりと電源コネクタに接続されていますか？ ◇電源が入っていますか？	電源プラグを正しくコンセントに入れてください。(8ページ) 本体背面の電源接続端子に電源コードをしっかりと接続してください。(8ページ) 本体側面の電源スイッチをオン“I”か“II”にしてください。“I”側は「トリガースイッチモード」、 “II”側は「フットスイッチモード」の電源が入ります。(9・10ページ)
パンチ穴がずれる	◇左側と奥のガイドに書類をしっかりと当てて、パンチしていますか？	パンチする時は、必ず書類をきちんと左のペーパーエッジガイドとパンチスロットの奥に当ててパンチしてください。(9・10ページ) パンチする時は、必ず書類を手で支えてください。(9ページ)
パンチできない	◇一度にパンチする書類の枚数が多すぎませんか？ ◇OHPシートなどパンチすることのできないものをパンチしていませんか？	適正な枚数に減らしてパンチしてください。 ワンパンチのパンチ能力は使用するダイスのパンチ能力枚数 (コピー用紙)、3枚 (カバー) です。(11ページ) OHPシート・タック紙・和紙・PPシート等はパンチすることができません。(9ページ) シートがロックした場合はお買い求めの販売店か弊社サービス部までご連絡ください。

保証とサービス

- ★保証書は内容をご確認のうえ、大切に保存してください。
販売店印、お買い上げ年月日の記入の無いものは無効となりますのでご注意ください。
- ★保証期間中に正常な使用状態で、万一故障した場合には、保証書記載事項に基づき、無償修理または交換いたしますのでお買い求めの販売店、または、弊社へお申し出ください。

- (1) 保証期間内でも次のような場合には有料修理となります。
 - a 使用上の誤り、または改造や不当な修理による故障または損傷。
 - b お買い上げ後の取付場所の移動、落下、引越し、輸送等による故障または損傷。
 - c 火災、地震、水害、落雷その他天災地変ならびに公害や異常電圧その他外部要因による故障または損傷。
 - d 過酷な条件のもとで使用されて生じた故障または損傷。
 - e 本書の掲示のない場合。
 - f 本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、あるいは字句を書き換えられた場合。
 - g 本機は専門処理業者様の業務用途には適しません。
- (2) ご贈答品等で本書に記入してあるお買い上げの販売店に修理をご依頼できない場合には当社へご相談ください。
- (3) 本書は日本国内においてのみ有効です。
- (4) 本書は再発行いたしませんので紛失しないように大切に保管してください。

- (5) 補修用性能部品保有期間は製造中止後5年間です。
同等機種との交換により修理対応とさせて頂く場合もございます。
- (6) 製造中止後5年を超えますと、修理対応を終了致します。

修理メモ

お客様相談窓口：野田サービスセンター 04-7129-2135

この保証書は本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。したがって、この保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理等についてご不明な場合はお買い上げの販売店またはは当社へお問い合わせください。

個人情報のお取り扱いについて

本保証書にご記入いただいたお客様の個人情報は、保証期間内のサービス活動や保証期間経過後の安全点検活動のために利用させていただきますので、ご了承ください。お客様の個人情報は当社にて厳重に管理いたしますが、修理のために、当社から修理委託をする保安会社などにご必要なおお客様の個人情報提供を預託する場合がございます。その場合は当社が厳重に管理いたしますので、あわせてご了承ください。



★印刷に記入のない場合は無効となりますので必ずご確認ください。

住所/店名	TEL ()
販売店	

弊社製品をお買い上げいただきありがとうございます。
保証期間内に、取扱説明書等の注意書きに当たって正常な使用状態で故障した場合には本書記載内容に基づき、お買い上げの販売店が無償修理いたします。お買い上げの日から左記保証期間内に故障した場合は商品と本書をお持ちいただき、お買い上げの販売店に修理をご依頼ください。

持込修理

電動パンチマシンの保証書

品名	電動パンチマシン MAGNAPUNCH PRO
品番	7705643JP
保証期間	1年
シリアルNo.	

★お買い上げ日	年 月 日
★お客様	ご芳名 ご住所 TEL ()